

強みと競争優位性

アイダの強み

1 技術力・商品開発力

▶ 100年超の技術の蓄積と最先端技術の融合

プレス成形システムのパイオニアとして100年以上にわたり培ってきた金属塑性加工技術を基盤に、当社は国内初・世界初となる製品を数多く生み出してきました。サーボプレスや高速精密プレスに代表される独自技術と商品開発力は、現在も当社の競争優位の源泉となっています。

近年では、EV向けモーターコア用高速精密プレスや燃料電池用金属セパレーター成形専用機など、脱炭素社会の実現に貢献する製品開発を推進するとともに、AI・IoTを活用した生産技術支援にも取り組んでいます。成形加工の高精度化・効率化に加え、省エネルギーや省人化に貢献する高付加価値を創出しています。さらにAIによる成形条件最適化や設備のDX化など、ソフトウェア技術との融合を進め、ハードとソフトを一体化した成形技術へと進化させることで、次世代のモノづくりを支える革新的な製品開発を推進していきます。

アイダの強み

2 プレス周辺システムを組み合わせたトータルソリューション

▶ お客さまの生産ラインの最適化を実現する成形システムビルダ

生産現場の課題は、生産性向上や品質向上、省エネルギー、DX活用等、時代とともに多様化・高度化しています。当社はプレス機械を中核に、周辺装置から金型や工法開発までを含む「成形システム」をトータルでご提案することで、これらの課題解決と価値提供の高度化を図っています。

近年では、自社開発・自社製造の材料供給装置や搬送ロボット等の自動化設備を展開するFA事業を強化するとともに、AI・IoTを活用し、稼働状況の可視化やデータ分析による金型寿命診断、故障予兆検知等の高度な支援を実現しています。さらに、蓄積してきたモノづくりのノウハウとAI技術を融合することで、生産現場のさらなる自動化・高度化を推進し、お客さまの生産性向上と持続的な価値創出を支えています。

アイダの強み

3 国際情勢の変化にも強いグローバルな事業展開

▶ 世界最適で価値を提供する地産地消型エンジニアリングネットワーク

当社は、日本・中国・マレーシア・米国・欧州の世界5極の生産体制と、19カ国・41拠点に展開するグローバルネットワークを構築しています。この体制により、最適地生産によるコスト競争力の確保や納期短縮、サプライチェーンリスクの低減に加え、各地域の市場ニーズに即応できる提案力を発揮しています。

当社の強みは、単なる拠点展開にとどまらず、製造・販売・サービス・技術サポートが一体となった「エンジニアリングネットワーク」として機能している点にあります。世界各地の拠点が有機的に連携することで、最適な成形システムの提案から設計・製造、納入まで一貫した価値提供を可能としています。さらに、納入後もメンテナンスやレトロフィット、生産最適化といったサービスを長期的に提供することで、お客さまの生産活動を継続的に支援し、強固な信頼関係を構築しています。今後は、このグローバルネットワークを競争優位の源泉としてさらに高度化し、変化の激しい国際環境においても持続的な成長を実現していきます。

競争優位性向上に向けた取り組み事例

近年の事例

1 コア・コンピタンスを活かした新たな価値創造 ▶ 蓄電池用 角形電池ケース成形専用機「DPH」

当社のコア・コンピタンスは新たな成形価値を実現する総合エンジニアリング力です。カーボンニュートラル社会の実現に向け、蓄電池需要の拡大が見込まれます。当社の「DPH」は、成形工程を横に並べた新機構とアシスト絞りを用いた多段成形という独自工法を採用し、コンパクトで環境に配慮した角形電池ケース生産を可能にしました。成形工程を従来の半数以下に削減し、低荷重・省エネルギーでの成形と加工油使用量の半減を実現しました。

中期経営計画「AIDA Growth 30」では、こうしたコア・コンピタンスをさらに進化させ、EV・蓄電池・次世代エネルギー分野での価値創造に繋がります。



蓄電池用 角形電池ケース成形専用機「DPH」

一般社団法人日本塑性加工学会主催
「2026年度(第61回)日本塑性加工学会賞」技術開発賞受賞

日刊工業新聞社主催
「第68回(2025年)十大新製品賞」本賞受賞

日刊工業新聞社主催
「第56回機械工業デザイン賞IDEA審査委員会特別賞」受賞

近年の事例

2 FA事業の拡大と自動化ソリューションの強化 ▶ 高速搬送ロボット「SAT-M」／高速多関節ロボット「ARB」

生産性向上や労働力不足への対応など、生産現場の課題解決に貢献する自動化装置として、高速搬送ロボット「SAT-M」及び高速多関節ロボット「ARB」を開発しました。両製品は高速・高精度な同期制御により高い生産性を実現するだけでなく、プレス機械の能力やメーカーを問わないフレキシブルな対応が可能のため、既存プレス機械の有効利用にも最適です。プレス機械と自動機を組み合わせ、ライン全体の最適化に貢献します。

中期経営計画「AIDA Growth 30」では、FA事業の拡大を成長戦略の一つに掲げています。当社は、プレス加工技術と自動化技術を融合し、プレス機械から周辺装置まで一貫した高付加価値な成形システムの提供を推進しています。



高速搬送ロボット「SAT-M」

高速多関節ロボット「ARB」